

# 沖縄で好きを仕事にする企業リスト

学びも好きも、仕事につなげよう! バイオ・工学・IT分野に特化した、  
沖縄の未来を創造する企業45社を厳選掲載。

分野	企業名	分野	企業名
1 バイオ	ACT Lab.	24 I T	グローバルウェイ
2 バイオ	アットモア	25 I T	コマス
3 バイオ	アブクルクスバイオフィクトリー	26 工学	サカイオーベックス
4 バイオ	AlgaleX	27 バイオ	StapleBio
5 バイオ	イーエーシー	28 I T	大同火災海上保険
6 バイオ	EF Polymer	29 工学	拓南商事
7 工学	池田精工沖縄工場	30 工学	拓南製作所
8 工学	イメイド	31 工学	拓南製鐵
9 工学	ADO	32 工学	中央建設コンサルタント
10 I T	エヌ・テック・システムズ	33 工学	NIPPURA
11 工学	大阪ヒートクール	34 バイオ	バタフライビー研究所
12 バイオ	大塚クリニカルソリューションズ	35 I T	ビットノット
13 I T	okicom	36 工学	日乃出鉄工
14 工学	おきさん	37 工学	非破壊検査
15 工学	沖電工	38 工学	フロンティアウェーブ
16 バイオ	沖縄UKAMI養蚕	39 バイオ	ポイントビュール
17 バイオ	沖縄県環境科学センター	40 工学	ものづくりネットワーク沖縄
18 工学	沖縄計測	41 バイオ	八重山殖産
19 バイオ	沖縄ハム総合食品	42 バイオ	由風BIOメディカル
20 I T	沖縄ビジネスソリューションズ	43 I T	リュウエル
21 I T	沖縄日立ネットワークシステムズ	44 工学	隆盛コンサルタント
22 工学	金秀鉄工	45 工学	Watasumi
23 工学	共栄エンジニアリング沖縄工場		

企業情報は2025年12月時点の内容です。



《 業務内容や活かせる専攻分野などの詳細情報はコチラから

## 公式LINE 「好き」を活かして、一歩踏み出そう!

「ガクチカ」なんて言えなくて大丈夫! アルバイトやインターン先の紹介、  
企業見学はコーディネーターが同行してサポートします。  
就活の不安や疑問も、LINEで気軽に相談してください。

最新セミナー情報や  
過去セミナー動画も  
配信中



理系で、はたらく。  
沖縄で、はたらく。

# SCIENCE CAREER GUIDE



本冊子・事業に関する  
問い合わせ先

沖縄県委託事業 令和7年度 高度研究人材等活用促進事業  
委託企業 (株) 沖縄TLO  
〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学産学官連携棟3階  
メール: kouken@okinawa-tlo.com

沖縄県委託事業 令和7年度 高度研究人材等活用促進事業  
(委託企業: (株) 沖縄TLO)

## はじめに

沖縄だからできること。沖縄だからこそ広がるキャリア。  
理系のしごとは研究開発にとどまらず、  
ものづくり、IT、医療、環境、インフラ、観光支援——  
私たちの暮らしを支えるあらゆる場面に広がっています。  
国内外で理系人材の活躍への期待が高まる今、  
沖縄でも多くの先輩たちが専門性や技術を活かし、  
地域とつながりながら、自分らしいキャリアを築いています。  
この冊子は、そんな「働く人のリアル」を集めた一冊。  
就活サイトや募集要項だけではわからない、  
生きた声や体験談をお届けします。  
あなたがページをめくるたび、  
沖縄で描ける未来の自分の姿が少しずつ形になる。  
そんなきっかけになれば嬉しいです。

### 高度研究人材等活用促進事業とは？

沖縄県内において、将来の研究活動を担う創造性豊かな高度研究人材の活躍を促進することで、継続的なイノベーションの創出に繋げることを目的としています。  
そのために、県内大学などで学ぶ高度な専門性を持つ学生・研究者のみなさんに、県内企業への興味・関心を高める取組を実施したり、また、県内企業側の採用活動や人材確保の取組を支援しています。

## 目次 Contents

### P.04 理系の仕事紹介 ～研究だけじゃない。理系の活躍フィールド

### P.06 職業人インタビュー

P.06 **事業企画** 沖縄ハム総合食品株式会社

P.07 **技術営業** EF Polymer 株式会社

P.08 **研究開発・技術開発** 株式会社 Staple Bio

P.09 **研究開発・技術開発** 株式会社 ADO

P.10 **製品設計・生産技術** 株式会社 AlgaleX

P.11 **製品設計・生産技術** 大阪ヒートクール株式会社

P.12 **生産管理・品質管理** 拓南商事株式会社

P.13 **IT エンジニアリング・データ分析** 株式会社リュウエル

P.14 **IT エンジニアリング・データ分析** 株式会社 okicom

P.15 **コンサルティング** 株式会社隆盛コンサルタント

### P.16 沖縄で働くってどう？先輩たちのリアルボイス

—県内出身 × 県外出身 2つの視点から見るキャリア—

**県内出身** 株式会社隆盛コンサルタント 神谷 涼 氏

**県外出身** 株式会社 AlgaleX 濱地 心 氏

### P.18 就活ホッネ座談会 —就活のギモン、企業に聞いてみた！—





## 事業企画

市場のトレンドを捉え、事業戦略を立て、計画を立案する

職業人インタビュー▶P.6

- 新規事業の企画や立案
- 既存事業の拡大や改善
- 事業計画の実行、推進



## 技術営業

専門知識を活かして顧客の課題を解決し、製品やサービスを提案する

職業人インタビュー▶P.7

- 顧客課題の把握、提案
- 社内外の調整、仕様確定
- 導入サポート、アフターフォロー



## 研究開発・技術開発

製品や技術の基礎・応用研究を行う。また研究の成果を基に、実用化できるレベルに高める

職業人インタビュー▶P.8

- 新技術、新製品の研究
- 実験、解析等による検証、評価
- 実用化に向けての技術確立



## 製品設計・生産技術

機械、電気電子等の技術を使って製品の設計をする。また生産方法を検討し生産設備をつくる

職業人インタビュー▶P.10

- 製品の設計、図面作成
- 実用化に向けての設計適正化
- 設備改善や生産性向上の検討



# 沖縄で広がる キャリアのかたち

理系の仕事ってどんなことをするの？研究開発からIT、コンサル、

技術営業など、沖縄で活躍する多様な職種をまとめて紹介

## 生産管理・品質管理

生産の最適化・管理を行う。製品の品質や生産工程の品質を維持向上・管理する

職業人インタビュー▶P.12

- 生産計画の立案、管理
- 品質基準の維持、検証
- 不具合の分析、再発防止



## 情報システム

社内の業務システムを導入し、維持管理する

- システム、ネットワークの運用管理
- 業務改善、IT導入支援
- セキュリティ管理



## ITエンジニアリング・データ分析

SE、アプリ、ネットワーク、組込、AI・データ分析などの開発や運用

職業人インタビュー▶P.13

- システム、プログラム開発
- データ収集、整理、分析
- 分析結果の可視化



## コンサルティング

戦略、環境、建設、財務会計、組織人事、物流、マーケティング、IT、セキュリティなど

職業人インタビュー▶P.15

- 課題の分析、現状把握
- 改善策や戦略の提案
- 実行支援、プロジェクト管理







## 事業企画

県民の食卓に並ぶ加工食品の、  
味や成分、コストまで  
緻密に検証する

川野 喬之氏／沖縄ハム総合食品株式会社 製品開発部 琉球大学 農学部 亜熱帯生物資源科学科卒／2016年入社

**【仕事の内容】** 市場の変化に対応するため、営業・マーケ・開発・工場が部門横断で飲料やレトルト惣菜などの新規事業・新商品を企画しています。食品展示会での調査に加え、原料メーカーの最新研究データや県内研究機関との共同研究を基に、科学的視点で素材の可能性を深掘りします。例えば、シークワサーの酸味を強めたい場合は、収穫時期の異なる果汁で検証するなど、細やかな味設計と試作を重ねながら、開発チームが外部機関と連携して機能性の分析や成分表作成を実施。沖縄の食文化を軸に、おいしさ・安全性・価格の最適なバランスを追求しながら企画を推進しています。



## 仕事のやりがい

初めて機能性表示食品の届出を任せてもらい、商品化までたどり着けたときはとても嬉しかったです。時間をかけて試作を重ねた商品が店頭で並んでいるのを見ると、苦労が報われた気がします。産業まつりなどのイベントで新商品を紹介し、お客様に食べていただく瞬間も特別。開発者が私だと明かしていないので素直な感想を聞くことができ、やりがいにつながっています。

## 学生時代にやっておくと良いと思うことは？

苦手な分野でも、逃げずにちゃんと向き合うことです。入社後、農学部で学んだ基礎知識などが食品安全の理解に役立つ部分もありましたが、実際の現場で企画や開発を進める中では、成分の働きや化学の知識が必要な場面が多く、苦手だった化学系の勉強も「もっとやっておけばよかった」と痛感しました。得意を伸ばすことも大事ですが、得意を少しでも克服しておくことが、将来の力につながると思います。

学生への

メッセージ

## message「迷わず一步、まず挑戦！」

就職活動は大変だと思いますが、まずは迷わず挑戦してみることが大切だと思います。入ってみて「合わない」と感じたら、次の道を探しても全然大丈夫。若いうちはいくらでもやり直せますし、経験したことは必ず次に繋がります。実際に、うちの会社でも転職して自分に合った仕事を見つけた人もいます。大事なのは、一步を踏み出すことと、いろんな会社や業界を見ておくこと。その中で自分らしい働き方を見つけてほしいです。

企画力で  
広げる！  
沖縄の食の  
可能性



企業HP

この先に  
挑戦したい  
ことは？



その他  
インタビュー内容は  
こちらから



## 技術営業

世界的な水不足の解決につながる  
吸水ポリマーを、  
農業現場で実証し、広める

島袋 優氏／EF Polymer 株式会社 事業開発部 琉球大学 農学部 亜熱帯地域農学科卒／2024年入社

**【仕事の内容】** 当社で研究開発した世界初の自然由来100%超吸水性ポリマーは、環境に優しいものの、革新的な資材ゆえにすぐ市場に受け入れられるわけではありません。そこで技術営業として、単に商品売るだけでなく、農家さんやJA、行政と連携し現場に足を運びながら「どう使えば効果が出るか」まで一緒に考えます。畑での試験を設計しポリマー使用時と未使用時を比較したり、散布方法や量を農家さんと一緒に探っていく。営業活動に加えて研究的なデータ収集や資料作成も兼ねていて、現場の声を拾いながら改善につなげることも大きな役割です。



## 仕事のやりがい

もともと食べることが好きで、農家さんを尊敬していたからこそ、農家さんの困りごとと一緒に考え解決策を見つけていくのがとても楽しいです。「ポリマーを使ってから調子がいいよ」「収穫量が増えたよ」と言ってもらえるのは大きなやりがい。現場で聞いた声を研究チームに伝えることで、農業だけでなく化粧品や災害資材のような新しい分野に広がっていく可能性が見えてくることも、この仕事の面白さですね。営業は現場に出ることから研究、資料作成まで幅広く関われるからこそ、1つ1つが自分の武器になっています。

## 学生時代にやっておくと良いと思うことは？

勉強の得意・不得意よりも「行動力」と「素直さ」が大切だと思います。農家さんとの会話の中で分からないことがあれば遠慮せずに質問したり、食事に誘われたら積極的に足を運ぶなど、興味を持ったことには迷わず飛び込んでみる。そうやって人と積極的に関わることで、知識も人脈もどんどん広がっていききました。そうした小さなチャレンジの積み重ねと、すぐ行動できることがすごく重要だと思います。

学生への

メッセージ

## message「焦らなくて大丈夫！」

やりたいことが分からなくても焦らなくて大丈夫です。私はたまたま早く農業を好きになれただけで、人それぞれタイミングは違います。大切なのは「少しでも楽しい」「ワクワクする」と思えることを探すこと。例えば、シチューが好きでも、最初に食べたときのことは覚えてないですね。カレーやハンバーグなどいろんなものを食べてきたからこそ「やっぱりシチューが好き」と分かるように、キャリアも同じで、まずは動いてみる。アルバイトやボランティアなど、挑戦した分だけ自分の好きや得意が見えてくると思います。

世界初の  
技術が  
生まれた  
きっかけは？



企業HP

販促  
キャンペーンで  
直面した  
“意外な落とし穴”



その他  
インタビュー内容は  
こちらから





## 研究・技術開発

RNA構造を組み換え、  
タンパク質発現を自在に制御する  
日本発の核酸医薬技術で、  
治療困難な疾患に挑む

佐藤 慎一氏／株式会社 Staple Bio 研究部長 京都工芸繊維大学院 工芸科学研究科 材料科学専攻卒／2023年入社

**【仕事の内容】** 熊本大学発ベンチャーである当社では、研究部長として「Staple核酸」という次世代核酸医療技術の医薬品化に向けた研究開発を指揮しています。有効な治療法が確立していない希少疾患をターゲットに、研究員と議論を重ねながら、疾病への応用設計や機能評価、トラブル時の実験方針などを決めていく研究マネジメントが主な業務です。また、研究費申請書類の作成や論文チェックなど、技術を社会へ届けるための業務も担っています。一方、大学では基礎研究や学生指導にも携わっているので、大学では“原理を追求する研究”、会社では“実用化へ進める研究”を行き来しながら、研究を深めています。



### 仕事のやりがい

今はStaple核酸の技術を使って、どの病気に合うのかを一つずつ確かめている段階でまだ研究成果として形になった治療薬はありません。いつかみんなで作り上げたものが、実際に治療薬として世に出たときに、どんな気持ちになるのかを思い描きながら進めています。教員としての顔も持つ私にとって、学生や若手研究者が日々成長し、研究を「楽しい」と感じてくれる姿を見るのが最大の喜びです。彼らが変わっていく瞬間に立ち会えることが、今のモチベーションにもなっています。

### この仕事に必要なこと

楽観的な人の方がいいと思います。なぜかというと、研究って90%以上が失敗のデータの上に成り立っているんです。うまくいかないから違う条件を探す、というものの繰り返しで、その中で良い条件を選んでいく。だから、研究が進まないことを悲観的に思うと続きません。「悪いデータも、悪いってことがわかった良いデータなんだよ」と僕はよく言うのですが、研究そのものを楽観的に楽しめる力がある人は、失敗が続いてもやっていけるし、やっぱり伸びると思います。



## 研究・技術開発

半導体製造の要となる洗浄工程を、  
精密に制御するバルブを生み出す

林 祐司氏／株式会社 ADO 開発部 グループリーダー 中部大学大学院 工学研究科 応用化学専攻卒／2020年入社

**【仕事の内容】** 半導体装置に使うバルブの研究開発を担当しています。メーカーからの相談や、こちらからの提案をもとに、まずCADで3D・2Dの設計を起こすところから始まり、材料選定や強度計算を進め、試作へと持っていくのですが、条件を変えながら何度も作り直すことが多いですね。試作結果を踏まえて、量産に向けた生産ラインの構築まで行います。長いものでは出荷まで6年以上かかる製品もあり、その間に材料や工程を見直すこともあります。こうした一連の流れを、お客様やチームと連携しながら進めています。



### 大学の研究と会社の研究の違い

大学の研究は自分でテーマを立て、結果をまとめて発表すれば一区切りですが、仕事としての研究開発は、「要望や条件を満たす製品を作る」というゴールが最初にあります。そこに向けて設計し、試験で出た課題を直して、また改良して…という流れが続くので根気が必要ですし、最終的には“売れる製品”にしなければならない点も大きな違いです。また、専門外の加工や工程にも関わるので、チームやお客様と相談したり、時には交渉したりと、コミュニケーション力が不可欠になります。大学の研究と比べると、幅広い知識と調整力が求められると思います。

### 働くうえで大切な視点は？

働く環境はしっかり見たほうがいいと思います。低い給料・少ない休み・多すぎる業務…これが揃うと、やっぱり続けるのがしんどくなります。それから、自分の「やりたいこと」が明確であることも大事です。大学で学んだことを活かしたいのか、別の道に進みたいのか。自分の「芯」があると判断基準にもなりますし、面接でも自然と説得力が出てきます。逆に芯がないまま社会に出ると、どうしても人に言われたことだけをこなす形になりがちです。だからまず、自分は何をしたいのかをはっきりさせること。それが社会人として大きな武器になると思います。

学生への

メッセージ

## message 「わくわくを選び没頭する！」

自分の興味を追求し、心から楽しめる仕事を見つけてください。私は研究がずっと楽しくて、しんどい時期も続けてこれました。給料を理由に働くことも大事ですが、趣味みたいに没頭できる仕事に出会えると人生がより豊かになります。ネームバリューや安定だけを求めて就職先を選ぶのではなく、わくわくするかどうかも選択肢に入れてみてください。学生時代は時間も自由もあるので、学びも遊びも思い切り楽しみ、さまざまなアルバイトや経験を通じて「面白い人間になって欲しい」と願っています。

Staple  
核酸の  
仕組みは？

企業HP

研究者の  
キャリアを  
もっと知りたい  
と思ったら！その他  
インタビュー内容は  
こちらから

学生への

メッセージ

## message 「好きを突き詰め強みへ」

好きなことを思い切り楽しみ、一生懸命遊んでください。私は研究に夢中になりすぎてしまい、今振り返るともっと幅広いことを楽しむべきだったと思います。社会人になると、オールマイティな知識と柔軟な対応力に加え、様々な人と関わりながら仕事をし、形にしていける場面がとて多くなります。学生時代に培った多様な経験は、自分自身の視野を広げることにつながり、やがて強みとなるはずです。「もうお腹いっぱい」と思えるぐらい、自分の「好き」を突き詰めてください。

会社の  
様子を  
動画でも  
チェック！

企業HP

開発までの  
道のりを  
もっと  
知りたい！その他  
インタビュー内容は  
こちらから





## 生産技術

海の資源を未来に繋げるために。  
DHAもうま味も豊富な「藻」を  
泡盛粕×AIで安全・安心に  
社会へ届ける

濱地 心氏／株式会社 AlgaleX 専務執行役員 東京理科大学 基礎工学部 生物工学科卒／2023年入社

**【仕事の内容】** 当社で開発した「うま藻」製造工場の新設を、設計・建設まで担当しました。場所選びから設備選定、施設内レイアウト設計、工事業者とのやり取り、工程や予算管理まで、約1年半かけて作り上げました。研究のコア技術をしっかり活かしつつ、製造部が安全で効率的に使える設備にするのが仕事です。研究者の視点も大事ですが、現場の声や予算も考えて、どこでチャレンジするか、どこで安全優先にするかを判断する。この「攻めと守り」を調整し、研究成果を社会に届ける橋渡し役を担っています。



### 仕事で大切なこと

一番大事なのは経験ですね。私も多くの恥をかいて失敗してます。新しい設備を導入する際、建屋の高さだけを確認して入口の高さを見落とし、搬入できない事態に。結果、上部のコンクリを切断する追加工事が発生したこともあります。一度のミスが何百万、何千万円の損失につながり、完成しても動かなければ鉄くずになる責任の重い仕事ですが、それでもこの現場には、みんな失敗から学び、後輩が失敗したときにはフォローして次世代に知見を返す文化があります。想定通りに動いたときの達成感は、怖いけど何物にも代えがたい面白さです。

### 学生時代にやっておくと良いと思うことは？

日本の研究者は本当にすごい技術を持っているのですが、それだけでは社会に広がらないです。だからこそ私は、その「橋渡し役」になりたいと思いました。生産技術の現場は、機械・電気・化学などあらゆる分野の幅広い知識が必要で、設備が止まったときには「これ電気かな？機械かな？」と多角的に考えないといけない。だからこそ、学部卒にとらわれず、ずっと学び続けることが大事だなと感じます。日本はものづくりの国だから、この力は必ず応用が利くし、キャリアの可能性も広がると思っています。

## 学生への message 「あなたが本当に働きたいと思える場所を」

就活って「終わらせること」が目的じゃなくて、自分が幸せに働ける会社に出会うための手段なんです。幸せの基準は人それぞれで、お金なのか、やりがいなのか、時間の使い方がいいのかは違います。だからネームバリューや知ってる会社だから安心、という理由で選ぶのは危険。大事なのはミスマッチを避けること。そのためには説明会の人事だけで判断せず、OBや実際に働いている人の話を聞いてみる。一緒に働きたいと思える人がいるかどうか、それも大事な判断基準になると思います。

うま藻って  
何が  
すごいの？



企業HP

濱地さんが  
これから  
挑戦したい  
ことは？



その他  
インタビュー内容は  
こちらから



## 製品設計

ペルチエ素子研究を基盤にした  
かゆみ緩和デバイスなど、  
見過ごされてきた「不快感」を  
テクノロジーで解決に導く

尾崎 亮太氏／大阪ヒートクール株式会社 青山学院大学 理工学研究科 理工学専攻卒／2025年入社

**【仕事の内容】** 僕たちは大学発の「人に刺激を与える研究技術」を活かして社会課題の解決を目指し、唯一無二のデバイスを開発しています。代表的な製品は、温冷同時刺激による錯覚を利用したかゆみ緩和デバイスや、下腹部に筋電気刺激を与えて生理痛を疑似体験できるVR装置など。僕は製品設計として、プロトタイプを改良して製品化につなげることが主な役割で、基板のはんだ付けや3Dプリンターを用いた部品づくりなどのハードウェア面とプログラム改良やデータ解析といったソフトウェア面の業務を両輪で進めながら、設計から性能検証まで一貫して取り組んでいます。



### やりがいを感じる瞬間はどんなとき？

自分の設計したものが、うまく動くのを見た瞬間です。つい先日、入社後初めて自分で基板設計したものが無事に作動した時は、安心と嬉しさが一度に感じられました。その一方で、大学院の研究室に所属しながら働いているため、論文執筆と仕事を同時に進める大変さがありますが、研究成果が認められた時は、仕事とは別軸の嬉しさもあります。この仕事には、学ぼうと思えばいくらでも知識を深められる面があり、だからこそどこまで突き詰めて自分の中でこだわってものを作れるかが、大事だと感じています。

### 学生時代にやっておくと良いと思うことは？

自ら発起人となって何かプロジェクトを立ち上げてみてください。僕はそれをしてこなかったのが、今取り組んでいる学生達がとても羨ましいなと思います。情報系なら「未踏IT人材発掘・育成事業」など。大きな成果が出なくとも、自ら動くバイタリティこそが、研究でも就職でも必ず自信と成長に繋がります。また、自分の意見をきちんと言語化して、相手に配慮しながら伝える力は大事だと思います。接客業などコミュニケーションするバイトで、人当たりよく話すという力を磨くと、就活はもちろん、自分の研究や製品を知らない外部の方への説明をする際にも必ず生きてきます。

## 学生への message 「視野を拓く」

実は僕、博士課程への出願をすっかり忘れるという失敗から、創業者の先生に拾っていただき入社しました(笑)。同じ失敗はしてほしくないですが、努力と準備を重ねていれば、失敗しても人生は意外と何とかなるものです。就活に気持ちが乗らないときは、先輩に話を聞くなどして意識を切り替えながら、インターンや就活エージェントの活用などの基本情報も早めに押さえておくといいでしょう。こうした冊子を手取る学生さんなら、情報を集める力は十分に備わっているはずなので、専門分野以外の人も交流を持つなど広い視野を持ち、一步を踏み出してください。

五感を  
ハックする  
デバイス  
とは？



企業HP

進路に  
迷った先で  
見つけた  
ものは？



その他  
インタビュー内容は  
こちらから





## 生産・品質管理

捨てられた鉄を、再び社会へ。  
沖縄唯一の製鉄現場で、  
人と機械を動かす生産の司令塔

桃原 絵理花氏／拓南商事株式会社 営業本部 企画開発室 沖縄工業高等専門学校 機械システム工学科卒／2020年入社

**【仕事の内容】** スクラップとして持ち込まれる自動車や家電、産業廃棄物から鉄を回収して製鋼用の原料に仕上げる工程を管理しています。例えば自動車だと、季節によって入荷量が変わるので、その時々で熟練者や練習中の社員をうまく配置します。現場の作業手順を整理して手順書を作ったり、重機のメンテナンスや急な故障対応をしたりと、やることは本当に幅広いです。鉄に不要な素材が混ざらないようにチェックするのも大事です。最近だとリチウムイオン電池のような新しい廃棄物が入ってくることもあるので、安全に処理できる流れを現場と一緒に考えるのも役割のひとつです。



### 仕事のやりがい

今は生産管理の経験を生かしてDXを進めているんですが、やっぱり一番のやりがいは現場の負担が目に見えて減る瞬間ですね。工場では毎日、誰が何をどれだけ処理したか、どの設備を使ってどれだけ電力を消費したかまで、紙の日報に記入したあと、エクセルで再入力しなければならず、本当に大変でした。そこで、タブレットから直接入力できる仕組みを導入し、パソコンでの単純作業をRPAで自動化した結果、現場から「前よりすごく楽になった」と言ってもらえて、やってよかったと取組の成果を実感しました。

### 学生時代にやっておくと良いと思うことは？

就活って、何を基準に選べばいいのか本当に迷いますよね。私自身、物怖じして、あまり多くの会社を見られなかったんです。だからこそ、今の学生のみなさんには、いろんな会社・業界を見て視野を広げてほしいと思います。それから、学生のうちに経験しておくの良いのは“いろんな年代の人と関わること”。社会に出ると、10代から70代まで本当に幅広い人と仕事をするので、相手に合わせて話し方を工夫する力はすごく役に立ちます。アルバイトでも十分身に付くので、ぜひ意識してみてください。

学生への

## message「食わず嫌いこそチャンス！」

就活のとき、焦りすぎると本当にやりたいことが見えなくなると感じました。だから周りとは比べず、自分のペースで「どんな仕事なら前向きに頑張れそうか」を考えてほしいです。私は“社会に貢献できる仕事なら頑張れる”を軸に会社を選びました。それから、中学で軽音がやりたくて入った部活で、なぜかロボコンをやることになり(笑)、乗り気じゃなかったけど、『ものづくり』の楽しさに気づきました。意外な経験が進路のヒントになることもあるので、ぜひいろいろ挑戦してみてくださいね。

鉄と循環で  
描く  
沖縄の未来



企業HP

悩みながら  
積み重ねた現場  
経験がDX推進の  
原動力に！



その他  
インタビュー内容は  
こちらから



## ITエンジニア・データ分析

健康長寿・沖縄の再復興を図るために、  
AI・データ分析とデジタル技術活用  
により、認知症の予測および疾患の  
早期発見を実現する

泉 晃氏／株式会社リュウエル 代表取締役社長 京都大学大学院 医学研究科 博士課程在学／2024年会社設立

**【仕事の内容】** 当社はヘルステック領域で、データとAIを活用した事業を展開しています。患者さんの表情・音声・動作など複数データを統合して認知症の判定モデルを開発したり、ヘルスケアアプリのデータを集約した医療レジストリの構築など行っています。私の役割は、データ解析方針の策定やPython等を用いた分析に加え、医療関係者や自治体との打ち合わせや企画立案まで多岐にわたります。生のデータを集め活用するには関係者との密な連携が不可欠で、必要に応じて他のIT企業とも協力しながら、データを生活に役立つ形へと変えていく仕事です。



### 仕事で大変なところ

私の目標は、テクノロジーの技術を活用して予防医療を実現する仕組みを沖縄で作ることです。沖縄を先行地域として健康長寿を復活させることができれば、他の地域にも広がるはず。しかし、そのためのデータの収集では、住民や患者さんのデータ(ウェアラブル、問診など)を「お願いして集めさせていただいている」ため、自治体や病院、個人個人からご納得いただく過程が地道でとても大変です。

### 学生時代にやっておくと良いと思うことは？

学生のときは、いろんな「無駄な話」をするのが一番いいと思うんです。社会人として働き出すと効率を求められるので中々できませんが、学生のうちこそそれができるチャンス。私は教育学部でしたが、趣味でITにのめり込み、タイピングメソッドの効率化を研究しました。当時オンライン講義を受けた経験も、今の基礎になっています。その時は無駄に思えたことや、うまくいかなかったことも後々生きてくることが多いものです。だから、無駄な話をして、無駄なことにもチャレンジしてみたり、いろいろ取り組んでみるのがいいと思っています。

学生への

## message「決断が未来を動かす」

何を自分が大切にしたいのかをしっかりと考え、その軸に基づいて行動するのが一番だと思います。チャンスはいろいろなところにあって、日頃から調べたり探したりしていれば、ふと現れることがある。私自身、博士は最終的に取りたいと考えながらも、なかなかピンと来る場が見つかりませんでした。ところが、かつて在籍していたラボで募集が出て、2か月後の入試を受けて進学が叶いました。「やりたい」と思うことは準備しつつ探し続け、これはチャンスだと感じたら、なりふり構わず飛び込んでみることは重要だと思います。

リュウエル  
とは？



企業HP

泉さんが  
沖縄で実現  
したいことは？



その他  
インタビュー内容は  
こちらから





## ITエンジニア

見えない課題を対話で顕在化。  
誰もが使い続けられる  
ソフトウェアを自ら開発する

下地 梨花野氏／株式会社 okicom システム開発部 受託開発課 沖縄国際大学 経済学部経済学科卒／2018年入社

**【仕事の内容】** ITを使ってお客様の業務課題を整理しながら改善する支援をしています。お客様は業種も業務内容も様々なので、まずは先入観を持たずに丁寧にヒアリングし、業務のどこに課題があるのか、何を改善すべきかを見極めることを最も大事にしています。案件はおよそ3ヶ月の短いスパンで進む中で、要望をもとに仕様を検討し、プロトタイプを試していただきながら、検証と改善を重ねます。ITに詳しくないお客様も多いため、仕組みや提案を分かりやすく伝えることを意識しながら、最終的に、お客様が本当に使いこなせる状態まで伴走することを心がけています。



### 仕事のやりがい

お客様に「すごい便利になった」とか「すごい楽になった」と言ってもらえることが、やりがいを感じる時ですね。ヒアリングして、設計したものがうまくお客様の課題にフィットしたときは、すごい充実感があります。ただ、コードを書いていたかと思えば数時間後には全然違う業界のお客様のところで話を聞く——そんな切り替えの多さや、新しい技術を学ぶ時間が十分に取れないときがあるのは正直悩ましい部分です(笑)。でも自分が選んだ好きなことをしているからこそ、挑戦できる環境が楽しさにつながっています。

### 学生時代にやっておくと良いと思うことは？

実は、大学では社会福祉系に入ったんですが、学途中で自分の適性も考え、根本的な課題解決を求めて経済科に転科しました。一見、ITとは無関係に見えますが、この経験は今、繋がっていて、例えばお客様へのヒアリングでは、福祉時代に学んだインタビュー法がそのまま役立ちますし、画面設計で色を選ぶ際には認知心理学の知識が活かしています。遠回りに思える経験も決して無駄ではなく、興味のあることは幅広く取り組むことが大切だと感じています。

学生への

メッセージ

## message 「ATMs(明るく・楽しく・前向きに・スマイル)の実践」

okicomで大事にしている「ATMs」の精神です。「明るく、楽しく、前向きに、そしてスマイルで取り組む」という意味なんですけど、私も計画的に進めたいと思いながら、思い通りにいかないことが多くて。でも、学生の皆さんも同じように、進路がはっきりしなかったり、不安があったりする時期だと思うんです。だからこそ、考えを狭めすぎずに、まずはATMsで前向きに、柔軟に動いてみてほしいです。そうやっていけば、ちゃんと進む方向が見えてくると思います。

ITでつくる  
未来設計の  
方法は？



企業HP

IT未経験から  
挑む!  
下地さんの  
奮闘記



その他  
インタビュー内容は  
こちらから



## コンサルティング

水を安心して飲み続けられるように。  
地形や人口データから未来を  
読み解き、水道戦略をデザインする

金城 盛人氏／株式会社隆盛コンサルタント 設計部第1課 琉球大学大学院 海洋自然科学専攻卒／2020年入社

**【仕事の内容】** 水道事業体(市町村)から依頼を受けて、上水道に関わる設計や計画を行っています。基本となるのは、街に安全に水を届けるため、水をどのルートで流すか、どの太さの管を使うかといった水道管路の設計です。他にも、浄水場や配水池の設計、既存施設の補修・更新方法の検討など、施設を適切に維持するための業務もあります。また今後必要となる投資を整理する中長期の施設整備計画や、収支を分析し水道料金改定の検討を行う経営戦略など、水道事業全体の計画策定にも関わります。水道施設の設計だけでなく、水道事業の将来計画までを支える仕事です。



### この仕事の魅力は何ですか？

自治体の担当者から自分あてに相談が来たときは本当に嬉しいですね。仕事を無事に納めた後、しばらく時間が空いていても、「これどう思う?」「こうしたいんだけどできる?」と声をかけてもらえると、これまで誠実に取り組んできたことがちゃんと伝わっていたんだなと感じます。単に業務として関わるだけでなく、人と人としてやり取りができていること、信頼関係が生まれていることを実感できるのが、何より嬉しい瞬間です。また、繁忙期は大変ですが、上司に相談したりチームで乗り越えていけるところも、この仕事の面白さだと思います。

### 働いてみての気づき

県内では、水道コンサルタントの分野を専門的に学べる大学がなく、入社時はゼロからのスタートです。最初は分からないことばかりですが、土木や建築、水道事業体の経営まで幅広く学べて、次第に「こういうことを考えて作っているんだ」と気づく瞬間が増えて面白いです。また、市町村の都市計画も参考にするため、「次はどんな施設ができるのか」「この地域はどう変わるのか」と知ることができ、街づくりに携わる実感も得られます。

学生への

メッセージ

## message 「広く見て、人で決める」

就活では、できるだけ多くの会社や業種を見ておくことをおすすめします。説明を聞くだけでなく、可能であれば会社訪問をして「どんな人が働いているのか」を知ることも大切です。業務内容も重要ですが、結局は一緒に働く人との相性が大きいと思います。実際に私がこの会社を選んだ理由として、業務内容以上にこの会社の雰囲気や働く社員との年代の近さが決め手になりました。また、自分のやりたいことだけに絞らず、世の中には様々な仕事があることも知ってほしいですね。

水道の  
ことばかり  
考えている  
会社です



企業HP

コンサル  
タントに  
必要な  
視点は?



その他  
インタビュー内容は  
こちらから



## 地元出身者と県外出身者それぞれの目線で



株式会社隆盛コンサルタント  
設計部第1課

神谷 涼氏

琉球大学  
理学部 海洋自然科学科卒／2024 年入社

迷いながら始めた  
就活で見た、  
沖縄で働く選択肢

私は琉球大学理学部で化学を専攻し、学生時代は白金を用いて金属錯体をつくる研究をしていました。出身は浦添市で、「まずは一旦地元から探してみよう」という気持ちで県内企業を見始めました。年の離れた妹が大学に進学するまでは実家にいたいという思いもあり、その点も県内就職を考えた理由の一つです。

職種については「理学的な仕事になりたい」という考えでしたが、研究室での経験から、毎日同じ作業を続ける仕事は自分には合わないかもしれないと感じ、研究職に限らず、県外の製造業や公務員も含めて幅広く検討していました。

そうした中で研究室の先生が隆盛コンサルタントを紹介してくれました。会社見学に行くと雰囲気がとても良く、いくつかの企業を回った中で「ここで働きたい」と思い、今に至ります。

## 県内企業で働く3つの魅力

## 1. 毎日通うからこそ大切にしたい、立地と働きやすさ

私は自宅から会社まで車で15分の“ど地元”で、時間と体力が消耗しない通勤のしやすさは大きなメリットだと感じています。また、有給がとりやすいなど、仕事と私生活のバランスが取れる環境がどうかとても大切です。私は今年だけでもすでに3回旅行しました。プライベートが充実するからこそ、仕事にも前向きに向き合えると感じています。

## 2. 職場の雰囲気を「自分の目」で確かめられる安心感

会社説明会や面接の場以外で「職場の雰囲気をちゃんと見られる」ことは安心して働き始められた理由の一つです。人間関係や職場での様子を自分の目で見て、「この会社で働きたい」と納得できる場所を選ぶことができましたし、周りに「こういう人になりたい」と思える同僚がいることも、働く上でのモチベーションにつながっています。

### 3. 地域に根差した仕事が、視野と専門性を広げてくれる

業務を通して、これまで行ったことのなかった市町村の特徴や課題を知りようになり、育ってきた沖縄への理解が深まっています。また、島しょ地域ならではの条件に向き合う経験は、場所が変わっても活かせるものだと感じています。当社では過去に、同じ島しょ地域のサモア独立国の浄水場設計に携わったこともあり、沖縄の地域特性の中で培った専門性が、国内外で通用することを示していると思います。

**“地元だから”だけじゃない。成長を支えてくれる環境かどうか**

建設コンサルタントの仕事では、技術士などの資格取得が重要になりますが、研修や講習への参加を個人だけで負担するのは簡単ではありません。そのため、研修旅費を会社が負担してくれたり、社内勉強会があったりと、福利厚生を活用できる環境は大きなポイントだと感じています。さらに、資格取得が手当や昇給として給与に反映される仕組みがあるかどうか、会社選びの重要な視点だと思います。

「沖縄は給料が低い」というイメージだけで判断するのではなく、スキルを積み、成長を後押ししてくれる会社かどうかを見ることが大切だと思いますし、そうした環境があれば、沖縄にいながらも、県外や海外で通用する経験や知識を身につけることができると感じています。

## 沖縄でのキャリアについて語っていただきました



株式会社 AlgaleX  
専務執行役員

濱地 心氏

東京理科大学  
基礎工学部 生物工学科卒／2023 年入社

キャリアは、場所ではなく  
自分の姿勢で決まる

私は福岡県出身で、大学卒業後は関東圏の工場や研究所で働いてきました。現在は沖縄発スタートアップ企業Algalexで、生産技術・設計分野に携わり、現場の責任者としてチームをまとめています。沖縄には以前から手伝っていたAlgalexに「本格的に来てくれ」と言われたこと、この会社の社長が好きだったこともあり、ワクワクしながらやってきました。

私は自分の中期経営計画表のようなものを作成しているのですが(※右の表参照)前職の上司にその計画をみせ、「このレベルまで行きたいから仕事を死ぬほど振ってくれ」と自ら申し出ました。上司もその熱意を買ってくれ、計画通り約3年半でスキルアップをさせていただいて、今やりたい仕事できています。

「沖縄には専門性を高められる仕事が少ない」といった声を聞きますが、それは本州でも同じで、場所を変えれば自動的にチャンスが転がっている、ということはありません。「どうになりたいか」を自分で言葉にし、周囲に伝え、行動する人は、沖縄でもどこでもキャリアを築けるんだと思います。

## 県外出身者が感じる 沖縄で働くリアル

沖縄は製造業の集積地が少なく、部品調達や外注の選択肢が限られるのは事実です。本州で今日頼んで明日届くことが当たり前だった環境とは違いを感じます。

一方で、沖縄は本州に比べて初任給が低い、とよく言われますが、生活費まで含めると大差はないと感じています。本州は給与が高くて、家賃や物価も高く、手元に残るお金は変わらないケースも多いです。また、実家や頼れる人が身近にいる環境は強みです。何かあった時のセーフティネットがあると、失敗を恐れず挑戦できる。これは地元で働く大きなメリットだと思います。

## 「りたい姿」から逆算するキャリア設計

3年後のありたい姿を書き出す

仕事とプライベートの目標を設定し、要素分解とマイルストーンを置いたキャリア設計を立て、毎年振り返りながら実行しています

	No.	目標	実業分解	33歳	34歳	35歳
				10月～2027年9月まで継続して実施する計画あり	2028年度以降も継続して実施する計画あり	2029年度以降も継続して実施する計画あり
Bilogist	1-1	生物学のプロとしての証明	1-1 博士課程への進学(2018~)			
	1-2	技術士の取得	1-2 技術士の資格			
	2-1	Data Scienceのベーススキルの習得	2-1 統計学基礎の知識の理解/深化 化学工学スキルとの維持/深化	学習中	学習中	
	3-1	開発者としてはなくエンジニアとして学ぶスルギ	[2022] 全学生修士士進修中のため [PLC] スキル名の取得 [2026] ●●●研究発表	学習中	学習中	
Engineer	3-2	将・拡大 (売上1.5〜2倍; Aさん/Bさんの×0.6が目標)	3-2 英国国際レベルの英語/発音 [2022] CEIお申込みで卒業までにやってくる? → C-Eと相談	-	-	C-Eと相談
	3-3		3-3 建築の基本となる知識の保有 建築工務技師士とか			
	3-5		3-5 GIMP/GIS知識の蓄化			
Challenge	今の仕事以外でのわくわくるPlatform構築 (濱地のバイオStartupjw限中で名前が知れるレベルへ)	4-1	増強マシントでの構装構築(自分自身のブランディング) [2023] 4社で仕事してほしいと思われる成果を出す。 [2022-23] 設計+生産までを本格的に行う			
		4-2	Financeの基本的知識の取得 [2022] 簿記3級取得		会計検定合格	記帳試験
Private	5 価値観の合う女性と結婚する	5-1 NA				
		5-2 夫婦の収入見直し [2023] 家計簿・消費費の可視化 費用方法の見直し [2023] → 年収約300万、金庫運用				
Finance	6 安定的な資金運営	6-1				
	6-2					



# 就活ホンネ座談会

—就活のギモン、企業に聞いてみた！—

—就職活動の際、何を重視していますか？また、大学・高専で専攻した分野へのこだわりはありましたか？

**安慶名** 僕は生物資源工学を専攻していますが、元々趣味でアプリ開発をしていたこともあって、分野にはこだわらずにIT系に進もうと考えています。就活では、給与や休日数、残業時間など、自分の自由な時間が確保できそうかどうかを重視しています。業務内容については、入ってしまえばすぐに慣れるだろうという考えなので、そこまで重視はしていません。

**吉崎** 私は化学を専攻しているので、その分野にこだわりたい気持ちはあります。ただ、化学だけに絞ってしまうと広い視野が持てないのではないかと、最近少し悩んでいます。今後は、化学と他の分野を掛け合わせられるような可能性も探っていきたいです。働く場所については県内・県外に特にこだわりはないです。地元に戻れたらいいとは思いますが、それもまた視野を狭めてしまう気がするので、まずは、どんどん視野を広げていきたいと考えています。

**成底** 私は大学では工学部（機械系）を専攻していたので、その知識を活かせる仕事がある会社を選びました。ですが、最も重視していたのは、給与や休みといった条件より、人間関係や業務内容でした。仕事内容に面白みを感じられ、職場の雰囲気が良いれば、たとえ業績を上げることが求められるような厳しい状況でも乗り越えられると思います。そのため、生活ができるレベルの収入があれば十分で、多少低くても構わない、という感覚でした。

—インターンシップの期間によって、見える業務内容や職場の雰囲気に違いはありましたか？

**島袋** 私は大学1年生の時から農業が好きで、SNSでインターン先を探したり、自分から「〇〇がしたい」と発信しながら参加先を探しました。インターンシップは色々な種類がありますが、個人的には、中期もしくは長期がいいと思っています。短期の場合は数日間に限られるため、企業側がインターン生をおもてなしに対応する側面があり、実際の仕事内容やコミュニケーションの取り方について、細かく見ることができないことがあります。

一方、中長期で取り組むことで初めて、企画から失敗、現場での実行、そして振り返りまでの一連の流れを体験でき、仕事の全体像が見えることで視野が広がったと感じました。

**成底** 短期のインターンシップのみの経験ですが、その中でも若手の先輩や上司との会話を通じて、会社の雰囲気や、働きやすさを判断していました。特に、人間関係の良さについては、同じ部署の若手の先輩と上司とのやり取りや会話の様子、さらには事務所内の賑やかさや、休憩時間や昼食時間の過ごし方などから感じ取ることができたと思います。

**桃原** 私は県外の企業で2週間のインターンシップを経験しました。仕事内容だけでなく、実際に東京で生活できるかどうか、生活環境に無理

就活に対する葛藤や  
迷いへの向き合い方は？



よしざき りん  
**吉崎 凜さん**  
琉球大学  
理学部 海洋自然科学科

専攻外の分野への  
進路を考えています



あげな しんのすけ  
**安慶名 晋之介さん**  
沖縄工業高等専門学校  
生物資源工学科

がないかを確認したいという目的もありました。その結果、自分には県内で働く方が合っていると感じ、県内企業への就職を選びました。先生に勧められて参加したインターンでしたが、進路を考えるうえで大きな判断材料になりました。

—学生のお二人はインターンシップに参加していますか？

**吉崎** 今年の夏休みに県外企業のものに参加しました。（専攻している）化学というよりは、工学系の企業の工場に5日間行きました。製造現場を見学させていただいたり、実験ラボでちょっと実験させてもらったりという内容でした。

**安慶名** 僕はインターンシップには参加していませんが、先生からの情報やインターネットで業界を調べたり、ChatGPTも使用して企業情報を収集しています。休日数や給与などの他に、求める人材や福利厚生などの情報を比較して就職先を検討していますね。

—吉崎さんはインターンで印象に残った、参考になった部分はありますか？

**吉崎** 製造現場や生産技術の仕事を実際に見られたことです。私はもともと研究開発の仕事に就きたいと考えていましたが、今回のインターンでは製造や生産技術の現場を見学・体験する機会があり、これまでとは違う視点を得ることができました。実際の製造現場は規模もすごく大きいし、自分の想像していたものをはるかに超える規模で、すごい刺激を毎日毎日いただいている感じでした。こうした現場の雰囲気やスケール感は、話を聞くだけでは分からず、実際に見て、体験して初めて実感できるものだと思います。

—企業規模についての話題もありましたが、ベンチャー企業と大企業、それぞれの良さはどこにあると思いますか？

**吉崎** 私は以前、上下関係がしっかりしている上場企業でのインターンも経験しましたが、EF Polymerのようなベンチャー企業を見た時に、雰囲気がとても良く、上下関係なしにフラットに話せる点に魅力を感じました。お給料や福利厚生がしっかりしている大企業の魅力は理解しつつも、フラットな雰囲気は魅力的だと感じ、こうした環境で働くことも一つの選択肢だと感じるようになりました。

**島袋** ベンチャーでは「やりたい」と声を上げて動いた時に、その仕事を任せてもらえる環境が圧倒的にあると感じています。組織立った大企業では、上が決めたものを下に降ろす形になることが多いため、自分で考えてトライアンドエラーを繰り返すことが好きなタイプの方には、ベンチャーが向いていると思います。

**桃原** 大企業の良い点としては、歴史があるからこそ、任された仕事に対して先輩から様々な事例やアドバイスを聞ける環境があることです。これは「仕事の武器がたくさんある感じ」とも言えます。また、拓南商事ではオフィス内でフリーアドレス（フリーデスク）を採用しており、部署の垣根を

／ 私たちの就活、社会人経験をお伝えします！ ／



しまぶくろ ゆう  
**島袋 優さん**  
EF Polymer（株）  
事業開発部



なりそこ しょうた  
**成底 正太さん**  
拓南製鐵（株）  
製造部



とうばる えりか  
**桃原 絵理花さん**  
拓南商事（株）  
企画開発室

越えてみんなと一緒に業務ができる、社長もフロアを歩いて話しかけてくれるなど、コミュニケーションを取りやすい環境がありますよ。

—学生のお二人から企業への質問はありますか？

**吉崎** 私は周囲が就活を始めていない中で、早く動き出したい気持ちがあり葛藤しています。皆さんはそんな葛藤や、迷いがあるとき、どのようなマインドで向き合い、立ち直ってきましたか？

**桃原** 私の学生の時は（吉崎さんとは）逆に全然動けなかったです。今は学生の皆さんとお話する機会も多く、その際「やっぱりあの時の自分は全然就活をやっていなかったな」と感じました。合同企業説明会には参加しましたが、それこそインターンも1社のみで、逆に学生の時にもっといろんな企業を見ていたら、また別のお仕事に就いていたかもしれないと思っています。現在の職種に就職したことには満足していますが、「選択肢を広める」ということをもっとやってあげばよかったなと思っています。それは、第一志望の企業に就職できずとも「次がある」と立ち直るマインドにもつながったり、多くの企業の中から「この会社を選んだ」という自信にもつながると思うんです。だから今学生さんと話すときは「いろんな企業を見た方がいいよ」ということを伝えています。

**安慶名** 僕の場合、生物系からIT系に就職したいと思っているのですが、全然違う畑に行くことになるため、情報系でずっと勉強してきた人と戦う場合、企業からはどのような見え方になるのかが、気になります。

**島袋** 実戦力重視の会社の場合、確かにポジティブに捉えられない側面もあるかもしれませんが、入社した時はみんな新人なので、そこに優劣はあまりないかと思います。逆に強みに変えられるのは、ITの勉強しかしてこなかった人よりも、IT+生物の勉強をしていた人の方が幅が広いと思うので、今すぐにはつながらなくても「もしかしたらこの先、何かしら掛け算的な（広がり方をする）可能性がある」という捉え方も、企業的にはできるかもしれませんね。

—採用する側から見て、学生のどんな点に魅力を感じたり、一緒に働いてみたいと思われませんか？

**島袋** 直近で、インターン生の受け入れがあった際に強く感じたことですが、ベンチャーはスピード感が求められるので、反応が遅いと大きな損失につながることもあり、報告・連絡・相談（ホウレンソウ）を早く・確実にできることはとても重要だと感じました。

他にも、知識は後からでも付け加えられるので、知識の有無よりも、苦手なことにも「挑戦してみよう」と思える行動力があるかについても見ています。私の会社（EF Polymer）の代表はインドの方で、英語しか話せないこともあり、英語ができる方も良いと思います。海外展開している企業も多くある中で英語が話せるというのは、仕事の幅が大きく広がると思います。

**成底** 意欲や素直さはもちろん、問いかけに対してしっかり反応があるか、コミュニケーションがちゃんと取れるかという部分を見ています。無理に

話を合わせるより、分からないことは分からないと言ってもらえる方がありがたいです。意欲があることはすごく良いのですが、その気持ちが空回りして、周りが見えなくなってしまうと、チームとしては心配になることもあります。興味を持って質問をしてくれたり、話しかけた時にちゃんと反応があること。一見当たり前のようにも思える部分が、実は私たちが見ているところなんです。完璧な受け答えよりも、素直なりアクションや、その場で感じたことを伝えてもらえる方が、私たちはうれしいですね。

—キャリアを考える上で、先輩方の挫折やそこから得た教訓があれば教えてください。

**桃原** 私は入社後3年間、自動車や家電のリサイクルを行う現場の管理を担当していました。現場でトラブルが起こるとすぐにそちらの対応をしなければならず、オフィスでの業務がなかなか手につかないことにストレスを感じていました。しかし、この3年間で現場の仕事内容や、それぞれの抱える課題感を把握できたこと、そして現場の方々とコミュニケーションを取れたことが、偶然立ち上がった「企画開発室（業務改善）」という今の部署での仕事に非常に活かされています。現場で勉強した経験が、今のやりがいにつながっていると感じています。

**島袋** 私は、ベンチャーで営業、研究、プロモーションを一人で担ううち、業務量が多すぎてパンクしてしまい、上司に泣きながら無理だと訴えたことがありました。しかし、その後は、部署間で連携しやすいミーティングの場を設定してもらうなど、環境をすぐに整えてもらったことがあり、これはベンチャーならではのスピード感ある改善の良さだと感じました。

**成底** 入社当初は、年齢の離れた先輩方とのコミュニケーションに戸惑いがありましたが、自分から積極的にコミュニケーションを取りに行くことで乗り越えることができ、今では仲良く仕事できています。また、就職活動では、自分の強みや弱みがわからない学生さんには、自分の周りの友人や家族、先輩などにたくさん尋ねてみて、自分のことを引き出してもらうことをアドバイスしています。エントリーシートでは無理に「盛りすぎない」ことを意識したり、短所を書く際には、それをどのように改善していくのか、対応策まで記述すると、しっかり自己分析ができていることも伝わるので、ぜひ参考にしてみてほしいですね。

